



DIOCESE OF HIROSHIMA

ALEXIS MITSURU SHIRAHAMA  
DEI ET APOSTOLICAE SEDIS GRATIA EPISCOPUS HIROSHIMAENSIS

BISHOP'S OFFICE  
4-42 NOBORI-CHO  
NAKA-KU HIROSHIMA  
〒730-0016 JAPAN

PROT.N.

2024年3月1日（金）

広島教区の兄弟姉妹の皆さん

広島教区 司教 白浜 満

### 能登半島地震の被災者の支援のための緊急募金の報告と御礼

+ 主の平和

寒暖の差が激しい日々が続いていますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。

今年1月1日に起きた能登半島地震の被災者の支援のため、1月9日付の通達で、お祈りと募金をお願いをさせていただいていました。

募金に関しては、目的に応じて、2つの口座を紹介していました。そのうちの1つで、「被災された信者・教会施設への募金」は、お知らせしていた2月26日をもって、締め切らせていただき、合計5,714,467円が集まり、全額、能登半島を管轄する名古屋教区の方へ、送金させていただきました。

この手紙をもって、今回の呼びかけに対するご報告申し上げ、ご協力いただいたすべての皆さんに、心より厚く感謝を申し上げます。本当にどうも有難うございました。

なお、もう1つの「すべての被災者のための募金」は、前回、お知らせしたカリタス・ジャパンの募金口座で付けております。

被災者の支援のためのボランティアの受付も徐々に始まっておりますが、各自の体力と健康に留意されて、可能な範囲で、種々のボランティア活動への参加も励んでいただければ幸いです。

すでにご存知と思いますが、日本カトリック司教協議会から認可の「災害被災者のための祈り」（2021年2月16日認可）を添付します。ご活用いただければ幸いです。

引き続き、被災された方々へのお祈りと支援を、どうかよろしく願いいたします。

以上



+ Alexis Mitsuru Shirahama



DIOCESE OF HIROSHIMA  
ALEXIS MITSURU SHIRAHAMA  
DEI ET APOSTOLICAE SEDIS GRATIA EPISCOPUS HIROSHIMAENSIS

BISHOP'S OFFICE  
4-42 NOBORI-CHO  
NAKA-KU HIROSHIMA  
〒730-0016 JAPAN

PROT.N.

## 災害被災者のための祈り

父である神よ、

すべての人に限りないいつくしみを注いでくださるあなたに、

希望と信頼をこめて祈ります。

災害によって、苦しい生活を送り、 ※「能登半島地震によって」

不安な日々を過ごす人々の心を照らし、

希望を失うことがないように支えてください。

また、亡くなられた人々には、永遠の安らぎをお与えください。

すべての人の苦しみを担われたキリストが

いつもともにいてくださることを、

祈りと行動によってあかしできますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

(2021年2月16日 日本カトリック司教協議会認可)